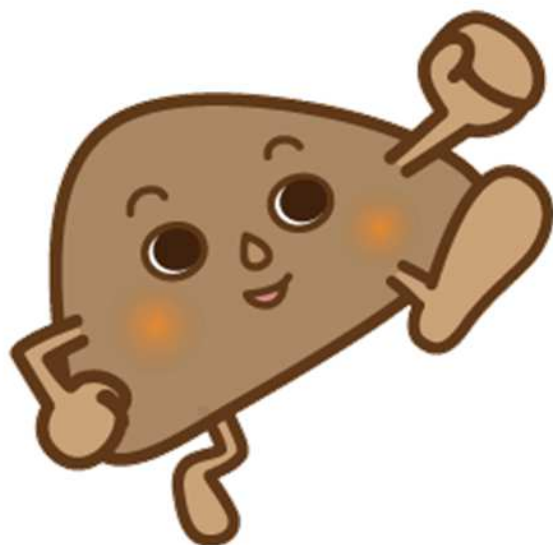


がん撲滅特別対策室からの報告

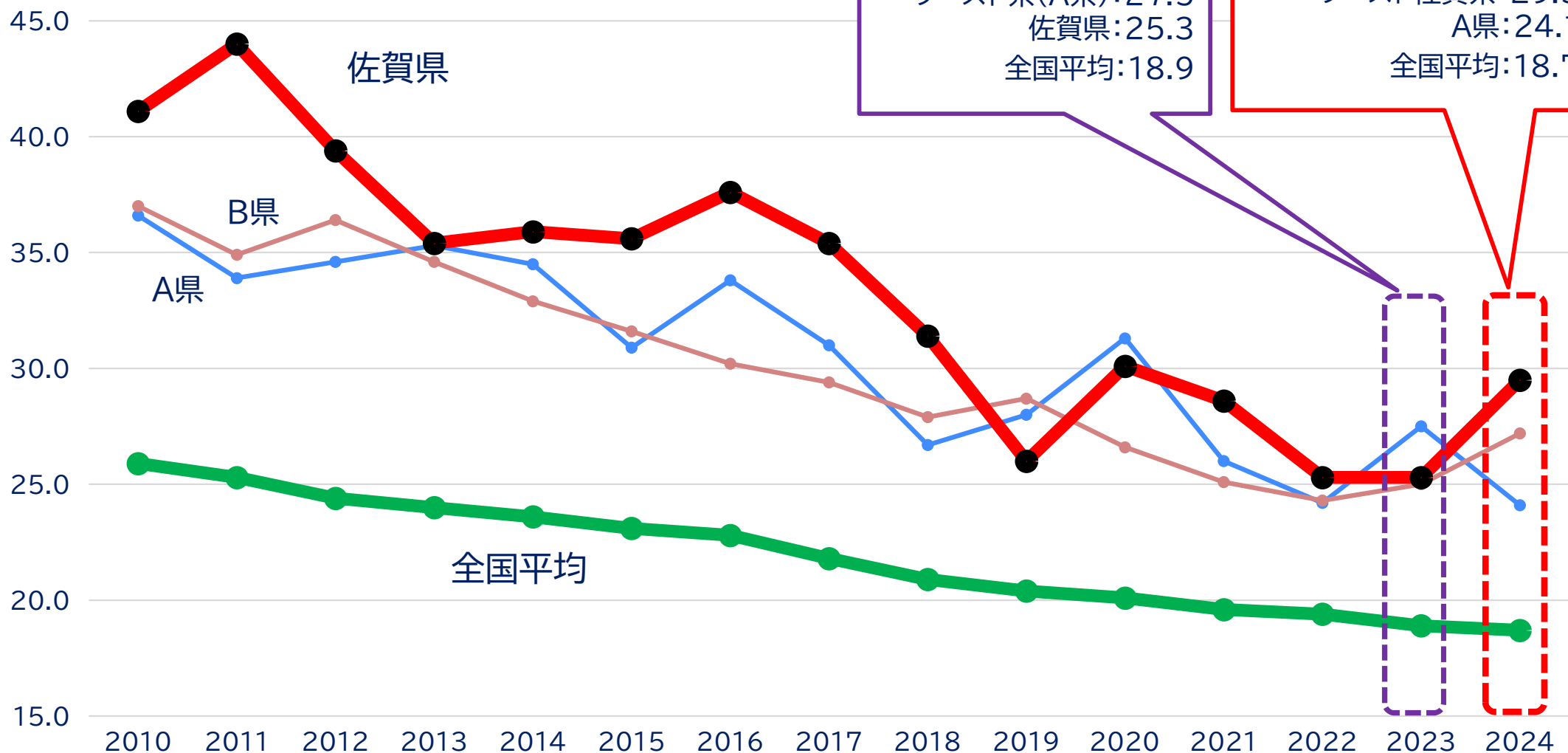
佐賀県肝疾患対策推進計画の評価について



佐賀県 健康福祉部 健康福祉政策課
がん撲滅特別対策室

佐賀県の肝がん粗死亡率は依然として高い状況にあります！

粗死亡率
(10万人当たりの死亡者数)



第3次佐賀県肝疾患対策推進計画の事業、目標及び効果

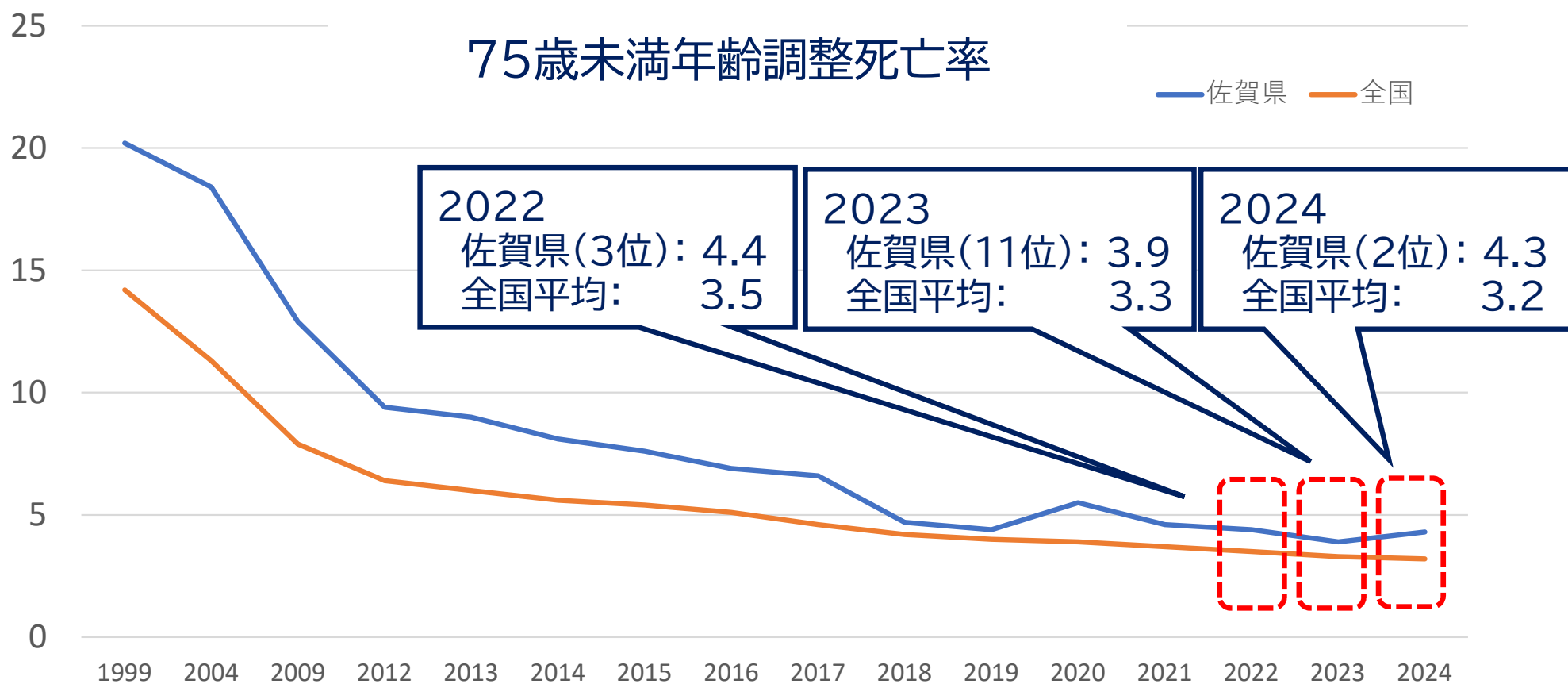
全体目標	肝がん移行者の減による肝がん死亡者数の減		
肝がん 死亡率	佐賀方式による総合的な肝疾患対策の推進	肝がん75歳未満年齢調整死亡率の減 【目標:4.0未満】	◎ 死亡率の減

項 目	事 業 (インプット)	目 標 (アウトプット)	効 果 (アウトカム)
ステップ1 受検 (職域対策)	- 出前講座、職域検査 - 協会けんぽとの連携による陽性者対策	協会けんぽ佐賀支部の肝炎ウイルス検査受検者数 【目標:10,000人以上】	◎ 就労年齢層の肝がん罹患者の減
ステップ2 受診 (職域対策)	協会けんぽとの連携、陽性者への受診勧奨	職域における精密検査受診率 【目標:80%以上】	◎ 就労年齢層の肝がん罹患者の減
ステップ4 確実な フォローアップ	肝疾患定期検査費助成事業	C型慢性肝炎等で治療費助成を受けた県民の定期検査費助成利用率 【目標:50%以上】	◎ 肝がん早期発見

【全体目標】肝がんによる75歳未満年齢調整死亡率を4.0未満に

肝がん等への移行者を抑制することで、肝がんによる75歳未満年齢調整死亡率を4.0未満とします

- ・2023年における佐賀県の肝がんによる75歳未満年齢調整死亡率は、**3.9**
- ・2024年における佐賀県の肝がんによる75歳未満年齢調整死亡率は、**4.3**



(出典)人口動態統計

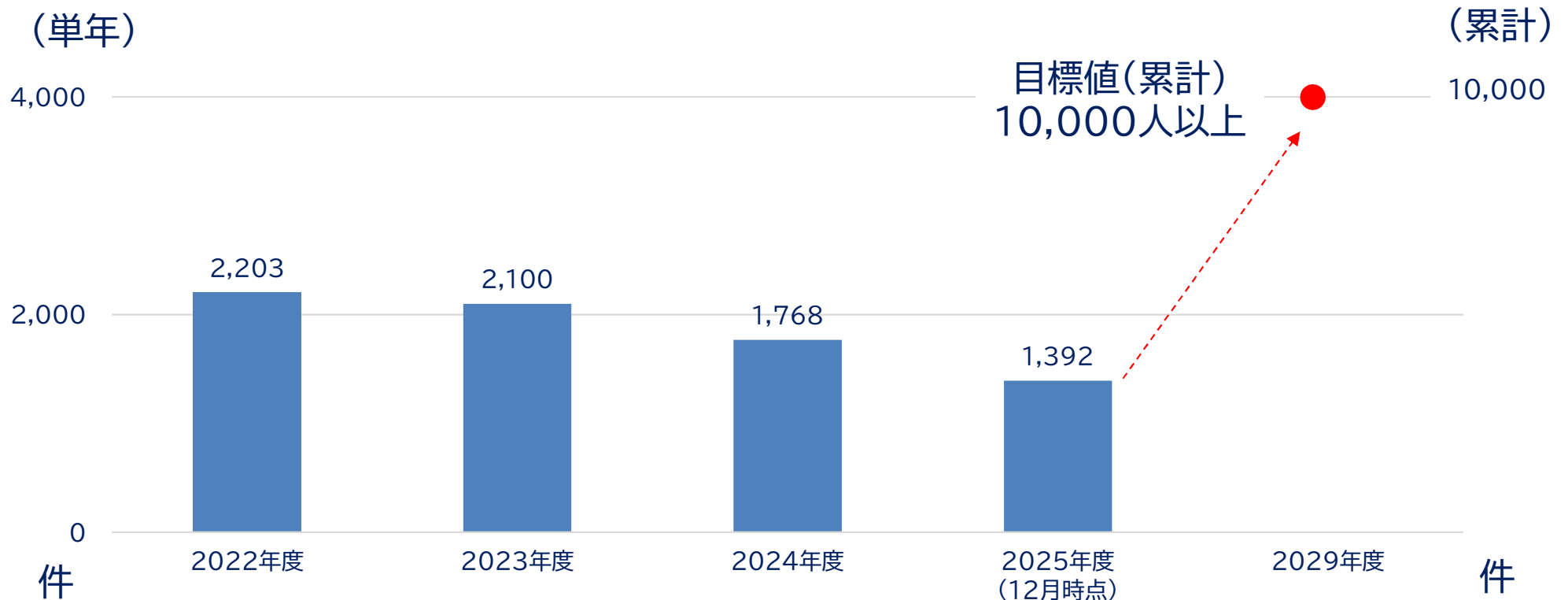
【個別目標①】働く世代の肝炎ウイルス検査の受検者数

協会けんぽ佐賀支部被保険者(※)の肝炎ウイルス検査受検者数を、計画期間中の累計で
10,000人以上とします。

※35歳以上、生活習慣病予防健診受診者を対象

- 2025年12月時点の受検者数は1,392人
- 目標達成に向けて継続した普及啓発活動が必要

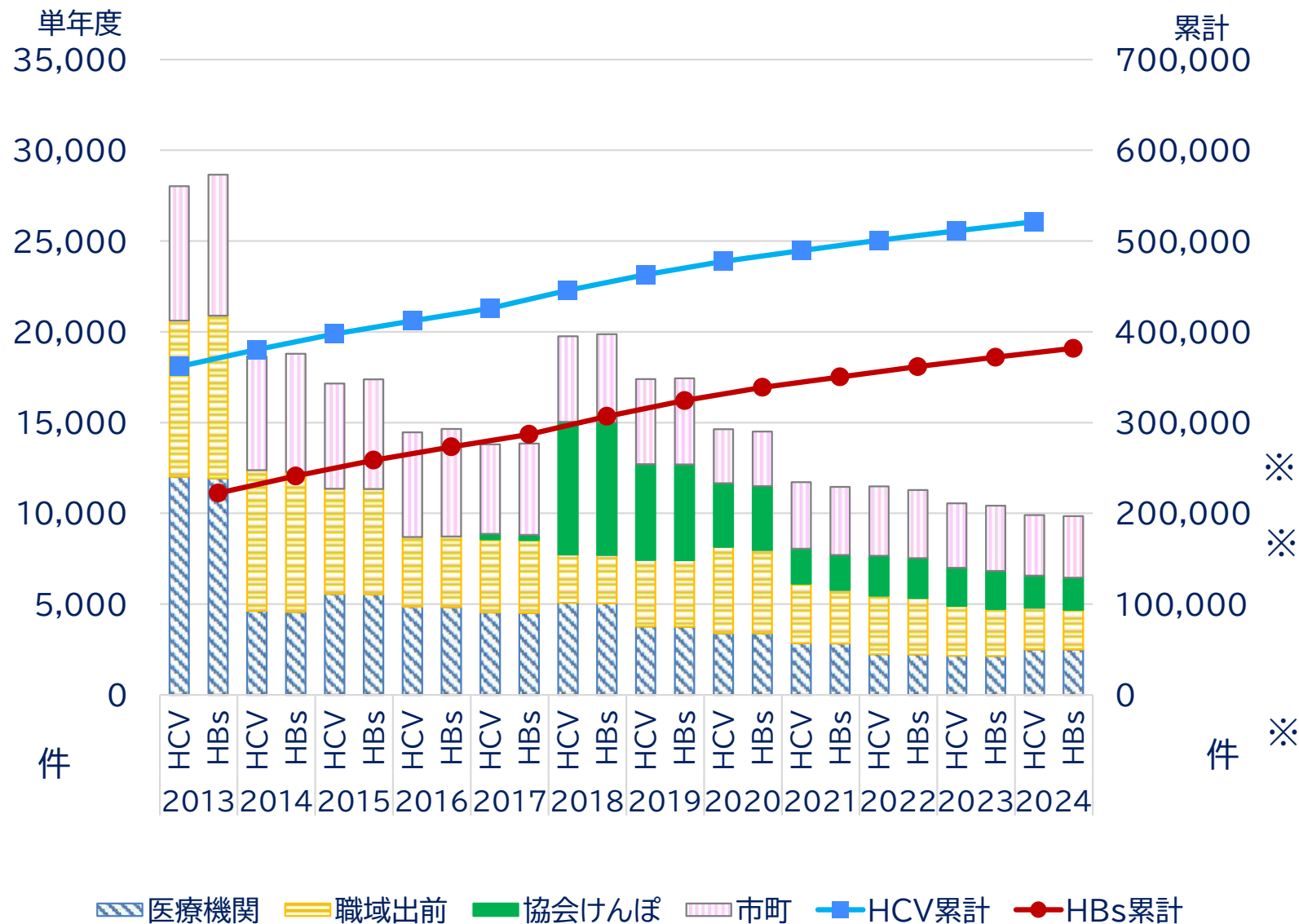
協会けんぽ肝炎ウイルス検査受検数



出典:佐賀県調べ

肝炎ウイルス検査の受検者数(県及び市町事業分)

2018年度の協会けんぽ肝炎ウイルス検査追加により件数増加



検査で発見された
陽性者数

	HCV	HBs
2013	187	257
2014	129	153
2015	123	156
2016	98	127
2017	55	95
2018	74	95
2019	66	81
2020	48	60
2021	37	64
2022	37	54
2023	33	30
2024	22	47

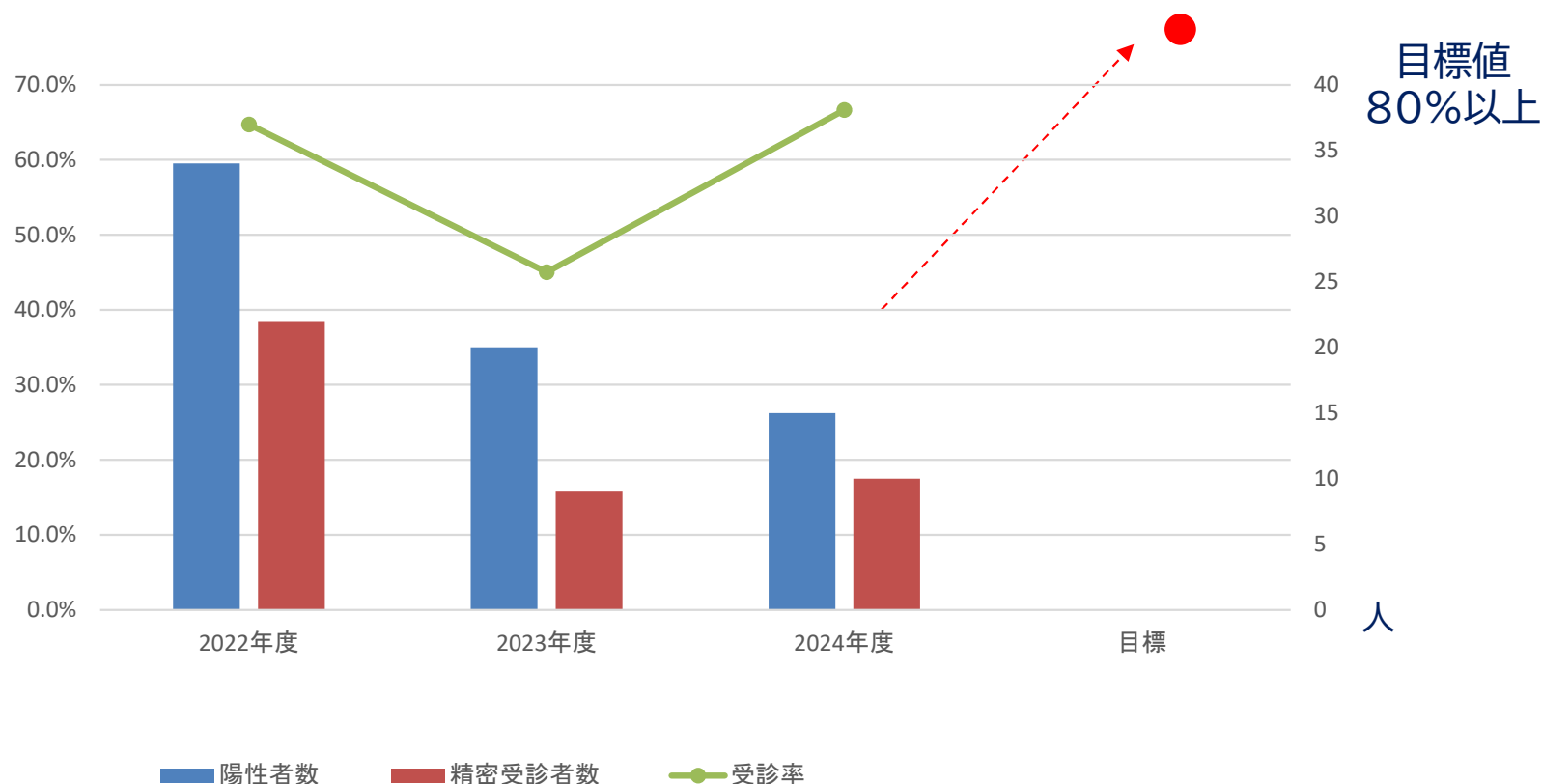
※B+Cの重複者あり

出典:佐賀県調べ

【個別目標 ②】要精密検査者の医療機関受診率

職域(※)における要精密検査者(肝炎ウイルス検査陽性者)の医療機関受診率を2029年度までに**80%以上**とします。 ※職域出前検診(5検査機関)及び協会けんぽの検診が対象

- 2024年度中に肝炎ウイルス検査を受検し、陽性とされた15人のうち、2026年1月末までに10人(66.7%)が精密検査を受診
- 更なる受診勧奨に努める必要がある

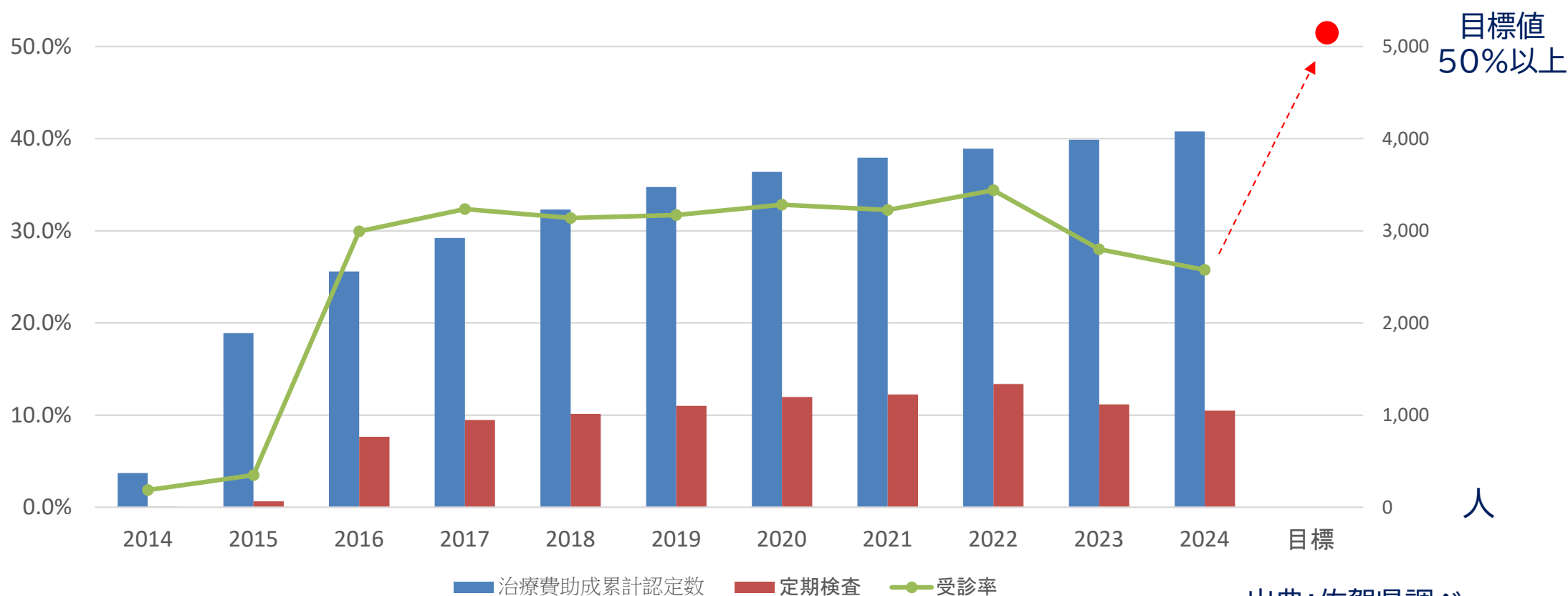


出典:佐賀県調べ
(R8(2026)1月末時点)

【個別目標 ③】 定期検査費助成の利用率

C型慢性肝炎等で、治療費助成を受けた県民の定期検査費助成利用率を**50%以上**とします。

- C型肝炎の経口薬の登場で、治療費助成申請は増
- 定期検査費助成の申請者は、2015年10月の申請書類簡素化(県単事業のみ)後、大幅増加したがまだまだ少ない
✓ 県単助成＝医師の診断書不要(健康増進ノートの写しで可)、住民票・課税証明書不要
- 引き続き、啓発活動に努める必要がある



出典:佐賀県調べ

精密検査・定期検査費助成に関する周知・広報

各市町の広報誌(2026.1~3掲載)

(例)鹿島市



肝炎精密検査・定期検査費用の助成申請

令和
7年度

肝炎ウイルス検査で陽性となった人の精密検査や定期検査の費用を一部助成します。

対象者 佐賀県内在住の方を対象に、肝炎ウイルス検査で陽性となった方の初回精密検査やB型・C型ウイルス性の慢性肝炎患者等の定期検査

申請期限 令和8年3月31日まで

※お早めに佐賀保健福祉事務所で申請をお願いします。

問合せ先 佐賀県がん撲滅特別対策室 ☎0952-25-7491

詳しくはHP➡



県民だより3月号

肝炎精密検査・定期検査費用の助成の申請はお早めに

肝炎ウイルス検査で陽性となった方の精密検査や定期検査の費用を一部助成しています。今年度の申請期限が迫っていますので、お早めに最寄りの保健福祉事務所(平日9:00~16:45)で申請をお願いします。

申請期限 3月31日(火)まで

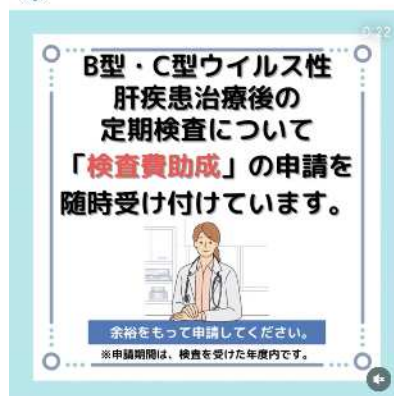
※詳しくはホームページをご覧ください



詳しくは **がん撲滅特別対策室** ☎0952(25)7491

健康福祉政策課SNS

saga_kenko



いいね! : ballet_studio_halu、他
saga_kenko 他 保健福祉課に関するお知らせはこちら

本日の投稿はB型・C型ウイルス性肝炎患者治療後の... 続きを読む
2024年3月2日

タウン誌掲載広告(2026.2)



**B型・C型ウイルス性
肝炎定期検査助成のすすめ**

年度内2回まで

佐賀県内在住の方を対象に、B型・C型ウイルス性の慢性肝炎患者等の定期検査を受けた際の支払いが一部もしくは全部が戻る制度があります。定期検査助成は随時申請いただけます。申請おれがないように指定の医療機関を受診次第、お早目の申請をおすすめします。

※助成対象はB型・C型ウイルス性肝炎患者に限ります。申請書は佐賀保健福祉事務所へお持ちください。

肝炎治療後も、定期検査が必要です。専門医療機関での定期的なフォローアップにより、重症化予防、早期治療につなげることが可能です。



助成対象の病院で検査を受ける



医師の診察時 **健康増進ノート①**をもらい、必要事項を記入してもらう
健康増進ノート

会計時 **お金を支払い、領収書②、診療明細書③**をもらう
診療明細書

申請に必要なものを準備する
書類は全部揃いましたか?
☐ ①健康増進ノート ☐ ②領収書 ☐ ③診療明細書 ☐ ④通帳
(もしくは医師の診察書でも可)

保健福祉事務所に申請する
各保健福祉事務所に必要書類を持参し、申請書を提出して手続きをします。詳しくは助成の条件やご不明な点は保健福祉課の保健福祉事務所に問い合わせてください。

お住まいの地域	管轄の保健福祉事務所	電話番号
佐賀市、多良市、小城市、神埼市、吉野ヶ里町	佐賀中部保健福祉事務所	0952-30-1905
島原市、島山町、みやき町、上峰町	島原保健福祉事務所	0942-83-3579
唐津市、玄海町	唐津保健福祉事務所	0955-73-4186
伊万里市、有田町	伊万里保健福祉事務所	0955-23-5186
武雄市、鹿島市、堀野市、大町町、江北町、白石町、大井町	特選保健福祉事務所	0954-22-2104

(受付時間 平日9:00~16:45)

口座に入金 検査費用のうち上限5,000円まで
※助成額によって戻金金額や口座振替の回数(回数)が異なります。詳しくは助成の条件をご覧ください。

助成対象の病院等の
詳しい情報はこちら!

佐賀県肝炎定期検査助成

検索

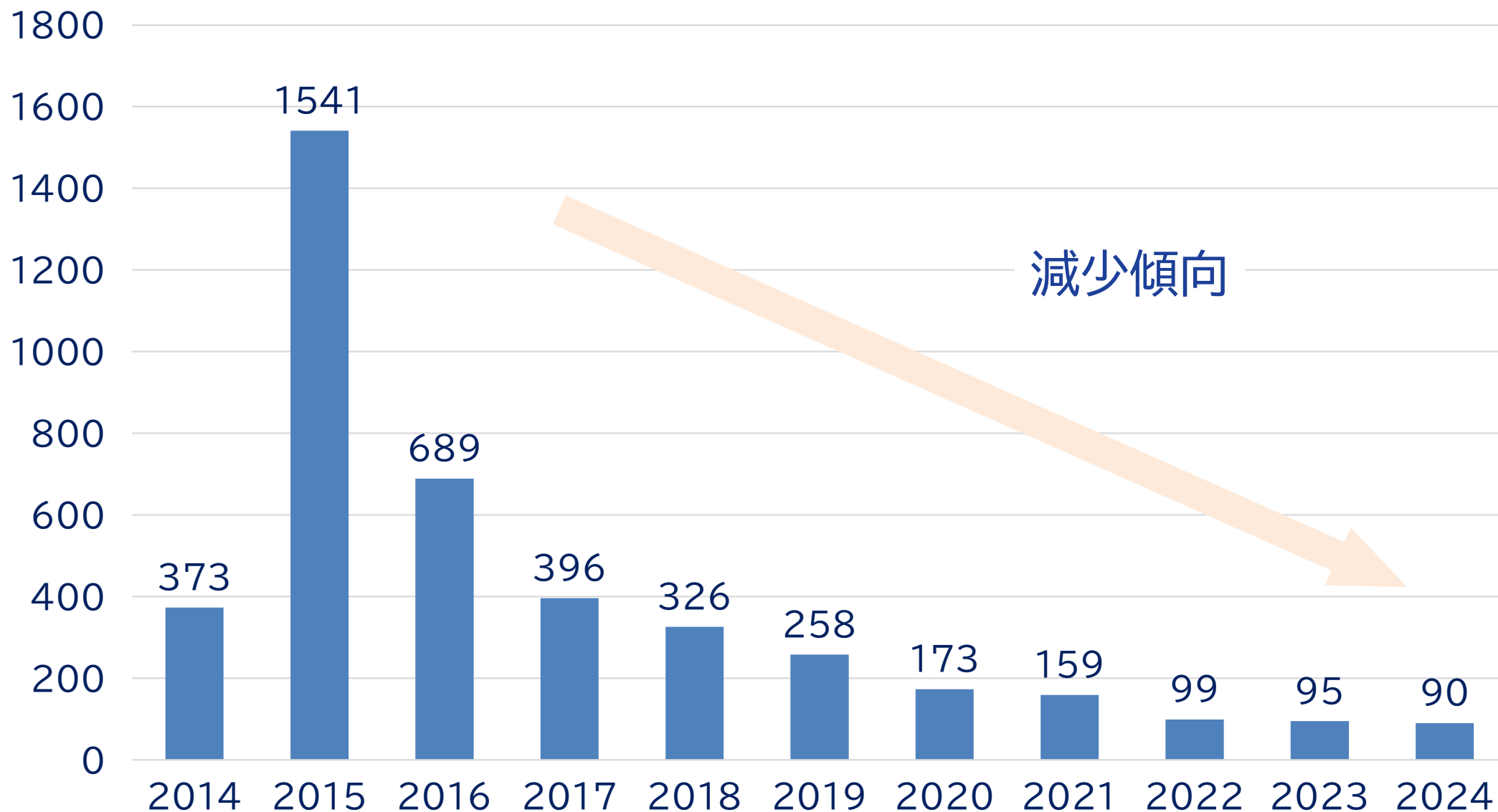


西保健科 肝炎情報センター

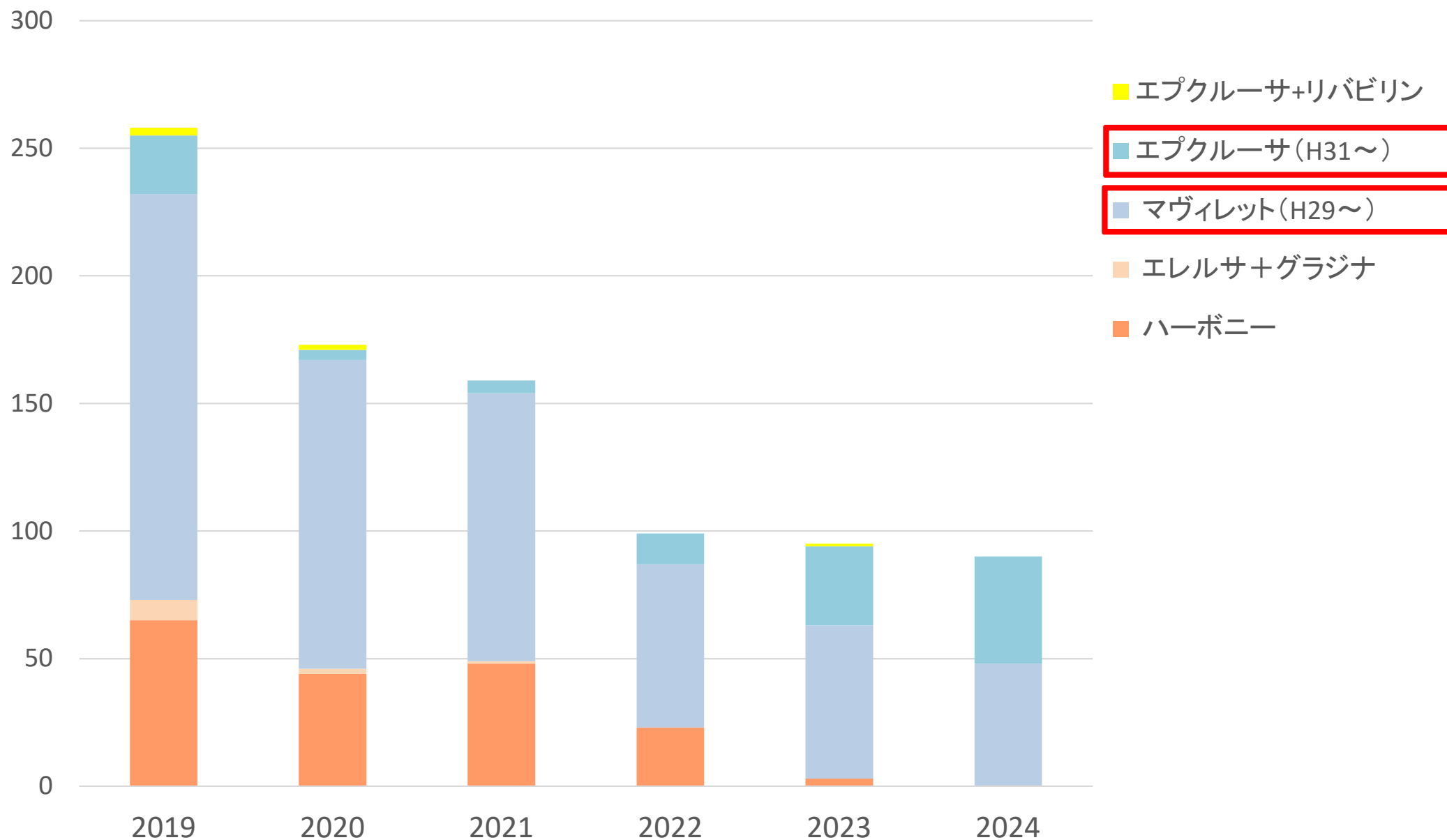


佐賀県 佐賀県健康福祉部 がん撲滅特別対策室 TEL:0952-25-7491
〒840-8570 佐賀市内1-1-59

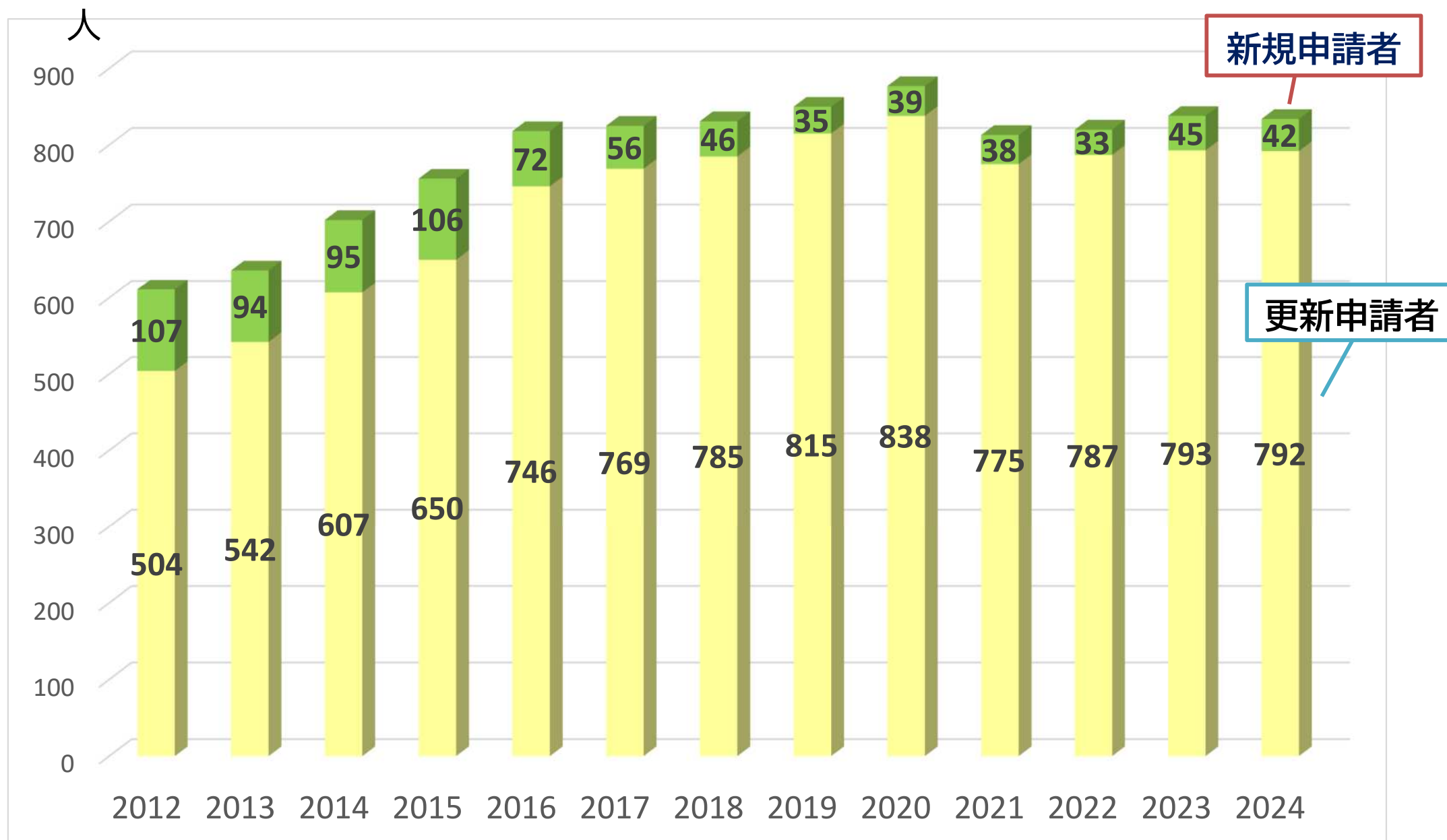
インターフェロンフリー(C型)治療認定件数



【参考】 インターフェロンフリー治療薬剤(C型)



核酸アナログ(B型)治療費助成申請者数



肝がん・重度肝硬変治療研究促進事業

○ 助成内容

- ・ 助成対象月の対象医療費自己負担が1万円となるよう助成

○ 助成対象の条件

- ・ B型・C型肝炎ウイルスによる肝がん・重度肝硬変と診断
- ・ 県が指定する医療機関で治療を受けている
(通院治療は分子標的薬を用いた化学療法等に限る)
- ・ 医療費の自己負担が一定額(高額療養費の対象)を超えた月が過去24月で2月以上ある
- ・ 世帯年収が概ね370万円未満
- ・ 国の研究事業への協力に同意

○ 申請時に必要となる書類

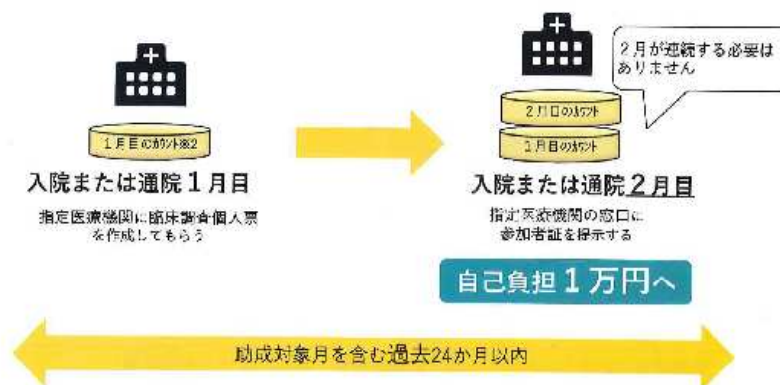
- ・ 医療記録票
- ・ 臨床調査個人票(=診断書)及び研究事業への同意書
- ・ 住民票、限度額適用認定証等

指定医療
機関で作成

令和6年4月1日現在
肝がん・重度肝硬変治療研究促進事業の参加者証をお持ちの方
治療2月目から助成が受けられます

✓すべてにあてはまる方が助成対象です

- | | |
|---|--|
| ☐ B型・C型肝炎ウイルスが原因による肝がんや重度肝硬変の入院治療または肝がんの通院治療※1を受けている | ☐ 年収約370万円以下 |
| ☐ 保健福祉事務所で参加者証を交付されている | ☐ 高額療養費の基準額を超える月が過去24月で2月以上ある |



!! 注意 !!

- ・ 会計の際、指定医療機関や薬局の窓口で毎回医療記録票への記載をお願いしてください
- ・ 高額療養費は医療保険者から給付されます。医療保険者によっては請求手続きが必要な場合もあるので、くわしくは医療保険者にご確認ください

※1 通院治療は分子標的薬を用いた化学療法、肝動脈化学療法、粒子線治療が対象です

※2 対象の疾患や治療の一部負担金が高額療養費を超えた場合カウントします

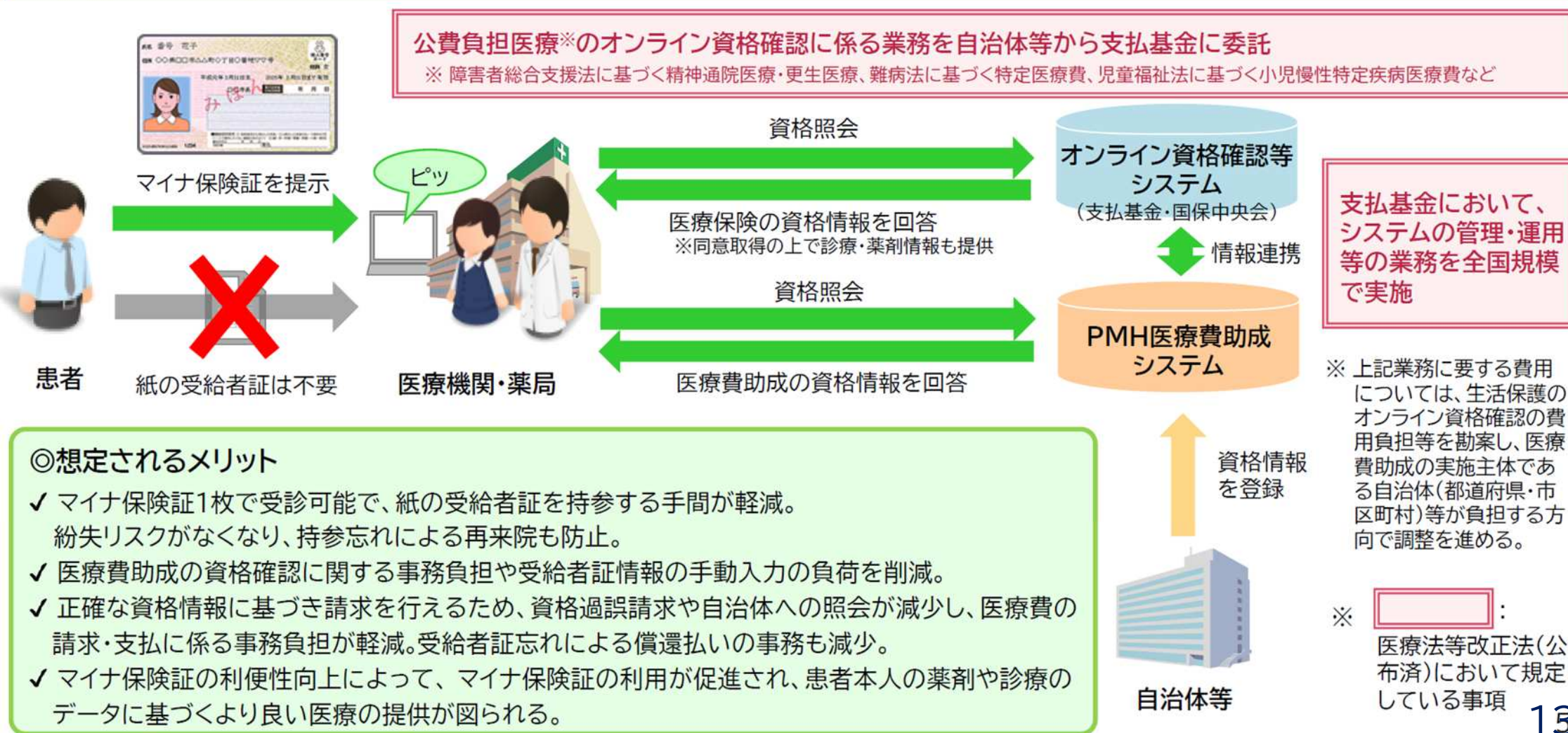
佐賀県

【問い合わせ】佐賀県 がん撲滅特別対策室 TEL0952-25-7491
詳しくは「がんポータルさが」へ→



1-1 医療費助成のオンライン資格確認の推進

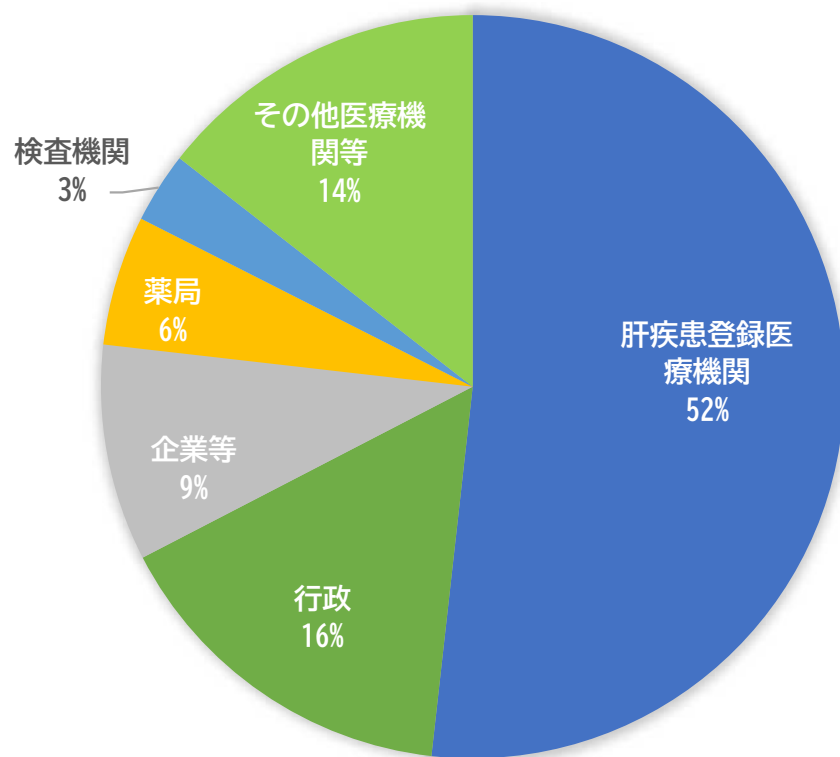
- ✓ 医療費助成(公費負担医療・地方単独医療費助成)のオンライン資格確認の導入については、デジタル庁において必要なシステムを開発・運用するとともに、**令和5・6年度に183自治体(22都道府県、161市町村)が先行実施事業に参加。令和7年度中に、600を超える自治体に拡大予定。**
- ✓ メリットを全国規模で広げていくため、「医療DXの推進に関する工程表(令和5年6月2日医療DX推進本部決定)」「デジタル社会の実現に向けた重点計画(令和7年6月13日閣議決定)」等に基づき、**順次、参加自治体を拡大し、令和8年度中に全国規模での導入を目指している。**
- ✓ その上で、安定的な実施体制の整備のため、**支払基金において、医療費助成のオンライン資格確認に係るシステムの管理・運用等の業務を実施する体制を整備する(令和9年度より)**



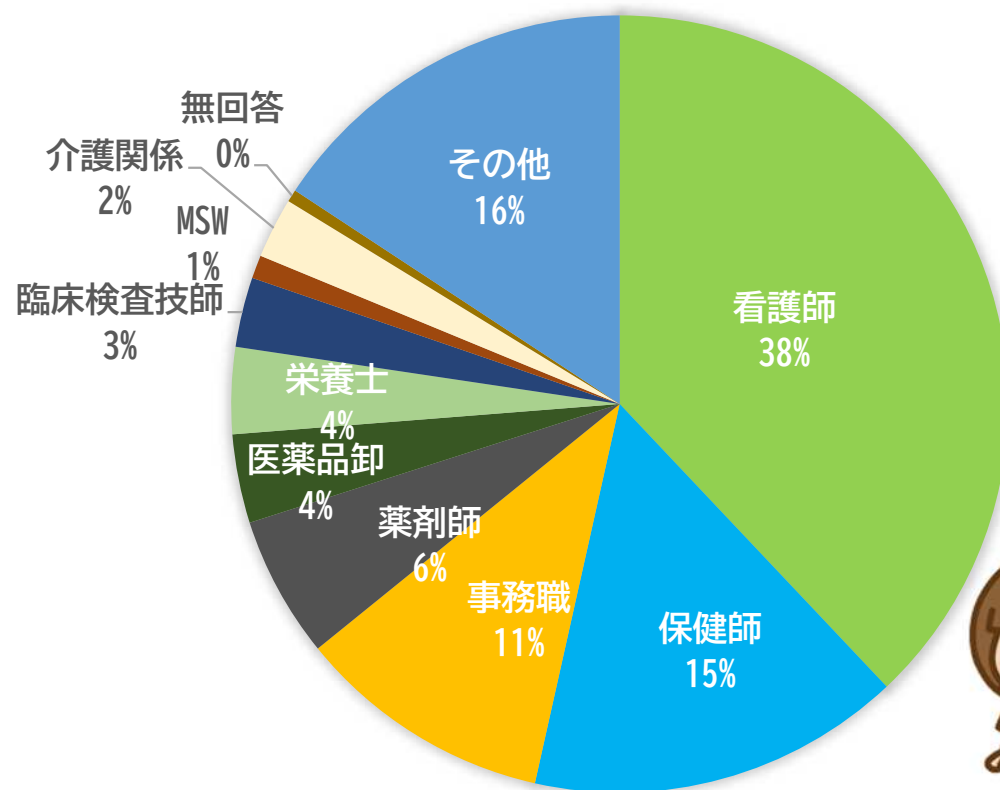
肝炎医療コーディネーターの養成について

2011～2025年度の養成者数:2,579名

所属別



職種別



©2012 さが肝.net

多様な職種の方が肝炎医療コーディネーターとなり、患者を支援！ 14

佐賀県肝疾患診療等活動支援事業費補助金

目的
実施主体

各医療機関が実施する肝疾患対策にかかる活動支援
県内の肝疾患医療提供体制における登録医療機関
と肝疾患対策の推進に取り組む団体等です。

補助金の額

※原則、肝炎医療コーディネーターがいる医療機関
肝疾患対策を推進する活動にかかった経費の2の1、
上限額20万円まで補助金を交付します。

例)補助対象経費30万円の場合：補助額15万円(1円未満切捨て)
自己負担額15万円

ぜひ
積極的に
活用を！



対象となる経費例

地域住民・患者
向け肝疾患講座



WEB研修会も対象です！

院内職員に向けた
肝炎研修会の講師
謝金・配布資料



肝炎啓発用の
チラシの作製



※原則として肝炎医療コーディネーターが所属する
県内肝疾患医療提供体制登録医療機関・団体等が対象です。

× 対象とならない 経費例

肝炎医療コーディネーター資質向上
のための職員旅費



職員の給与



飲食代

